

野生の山菜類の放射性物質検査結果について

県内で採取された野生の山菜(特用林産物)について検査したところ、いずれも基準値以下、または検出限界値未満でした。

1 検査結果

採取日	品目	採取地	放射性物質の濃度 (Bq/kg)		
			セシウム134	セシウム137	計
4月25日	たらのめ(野生)	沼田市 (旧白沢村)	検出せず (<9.31)	9.50	9.5
5月7日	たらのめ(野生)	藤岡市	検出せず (<8.15)	検出せず (<9.01)	検出せず
5月8日	たけのこ(モウソウチク) (野生)	沼田市	検出せず (<9.37)	検出せず (<7.69)	検出せず
5月10日	わらび(野生)	中之条町	検出せず (<9.54)	65.6	66
5月11日	たらのめ(野生)	中之条町 (旧六合村)	検出せず (<9.23)	32.6	33

注1 基準値：放射性セシウムの計 100Bq/kg

2 放射性セシウムの計とは、セシウム134と137を合計し有効数字2桁に四捨五入したものです。

3 「検出せず」とは、同欄下段の()内に記載した検出限界値を下回ったことを示します。

4 分析機関：株式会社 食環境衛生研究所

5 分析機器：Ge 半導体検出器

6 最終検査日(結果判明日)：令和5年5月17日

2 今後の予定

今後も引き続き検査を実施します。